

Satellite Square

「BS デジタル 20 周年・新 4K8K 2 周年記者発表会」「第 3 回 4K・8K 映像技術展」「第 3 回 5G/IoT 通信展」

神谷 直亮

放送サービス高度化推進協会（A-PAB）が主催した「BS デジタル 20 周年・新 4K8K 2 周年記者発表会」は、11 月 20 日に千代田会館（東京・千代田区）で開催された。早いもので 2000 年 12 月 1 日に始まった BS デジタル本放送は 20 周年を迎え、2018 年開始の新 4K8K 放送が 2 周年を迎えた。このような節目の年に当たり、まず、主催者を代表して A-PAB の相子宏之理事長が登壇し「BS デジタル放送は、地上デジタル放送に先んじてデジタルハイビジョン放送を開始して重要な基幹メディアの地位を確立した。2 年前にスタートした新 4K8K 衛星放送の聴可能機器の出荷台数は、10 月末に 627 万台に達し順調に推移している。来年の東京オリンピック・パラリンピックまでに 1000 万台の普及を目指したい」と期待をにじませた。

次いで、武田良太総務大臣と電子情報技術産業協会（JEITA）の石塚茂樹会長のビデオメッセージが上映された。

武田総務大臣は、「新 4K8K の魅力的なコンテンツが増えてきている。また、新 4K8K 対応のテレビや機器の出荷台数も伸びてきた。コロナ禍の大変な状況下ではあるが、魅力あるコンテンツの制作と最新の受信機器の普及という両面で、さらなる新しいチャレンジに取り組んでもらいたい。

総務省としては、衛星放送の一層の活性化につながるよう昨年 11 月に新規参入事業者 3 社を認定した。新しく BS 放送に加わる 3 社には、ぜひ期待に応えてもらいたい」と要望した。

石塚茂樹会長は、「4K8K の環境はかなり整ってきているが、JEITA としては、今後も 4K8K コンテンツのプロダクションに必要とされる放送機器や視聴可能機器の開発と普及に一層の貢献をするつもりである」と述べた。

さらに、NHK の前田晃伸会長と民放連の大久保好男会長のビデオメッセージが続き、その後 BS フジの荒井昭博常務による 12 月に NHK と BS 民放 5 局が珍しく共同で実施する「新 4K8K 衛星放送を見ようよ！ 月間」キャンペーンの紹介とキャンペーン用の番組が上映された。

ここで紹介された各局の看板番組は、次の通りである。

- NHK BS4 連続テレビ小説 おちょやん
- BS 日テレ 4K 深層ニュース
- BS 朝日 4K 時代劇スペシャル 無用庵隠居修行 4
- BS-TBS 4K 時代劇「上意討ち」
- BS テレ東 4K 土曜は寅さん！ 4K でらくす
- BS フジ 4K 巨大魚 秋の陣 2020

NHK BS8K 第 71 回 NHK 紅白歌合戦

本イベントのハイライトは、この後に続いた 2021 年 3 月 1 日から 4K 放送を開始する WOWOW、2021 年度中に BS デジタル放送に新規参入するよしもと BS、ジャパネットホールディングス、BS 松竹東急の紹介と、4 社の社長によるスピーチであった。

WOWOW を代表して登壇した田中社長は「当社は、今年で開局 30 周年、BS デジタル放送を開始して 20 周年という節目の年を迎えた。次のステップとして 2021 年 3 月 1 日から WOWOW 4K というチャンネル名の放送を開始する。WOWOW らしさを出す看板番組としてドラマ、スポーツ、映画の 3 本立てを考えている。ドラマでは、コールドケース 3 真実の扉、スポーツではテニスマッチやサッカーの 4K 放送を計画している。既存の加入者であれば、追加料金なしで視聴が可能なので大いに期待して欲しい」と語った。

よしもと BS の稲垣豊社長は、「チャンネルのコンセプトとしては、地方創生を考えている。この背景には、吉本興業が 2011 年から展開してきた 47 都道府県に住みまます芸人プロジェクトがある。日本各地に住んでいる 145 人にも及ぶ住みまます芸人が発信する情報番組を核にして編成することを考えている。さらに地方が抱えている課題の解決にも取り組み地方創生に貢献したい」と意表を突いた。一方、スタジオについては、「墨田区の情報経営イノベーション大学と連携して、地域交流の図れるコミュニケーションスタジオを目指したい」と語った。

ジャパネットホールディングスの高田旭人社長は、「ジャパネットという通信販売のイメージが強いと思うが、地域スポーツの創生事業にも鋭意取り組んでいる。その



写真 1 相子宏之理事長は、「BS デジタル放送は、地上デジタル放送に先んじてデジタルハイビジョン放送を開始した重要な基幹メディア」と持ち上げた。



写真 2 武田総務大臣は、「魅力あるコンテンツの制作と最新の受信機器の普及という両面でさらなる新しいチャレンジに取り組んでもらいたい」と要望した。

一例が長崎のサッカーチームの育成である。2021年には、バスケットボールのチームも創設することを考えている。通信販売と地域スポーツ創生事業には良いものを見つけるといふ共通点がある。本業の通信販売のシェアは30%に抑え、地域に根差すスポーツの魅力を発信することで日本を元気にしていきたい」と意気軒高であった。

BS松竹東急の橋本元社長は、「松竹が持つ映画、歌舞伎、伝統文化などに基づくコンテンツに加えて、東急が推進するエンターテインメントシティ渋谷という新しい文化を取り入れ、新しいコミュニケーションと豊かなコミュニティに根差す文化番組を創り上げていく。人と人とのつながりを重視し、視聴者に元気を与えるような番組にチャレンジするので期待して欲しい」と語った。

最後に、A-PABから「今年10月までの新4K8K衛星放送視聴可能機器台数」の発表と「電波漏洩対策、BS帯域再編」の案内が行われ閉会となった。

今回発表された10月の新4K8K衛星放送視聴可能機器台数は、新チューナー内蔵テレビが253,000台、外付け新チューナーが1,000台、新チューナー内蔵録画機が58,000台、新チューナー内蔵セットトップボックスが53,000台で、合計365,000台である。一方、10月末までの累計出荷台数は、新チューナー内蔵テレビが4,201,000台、外付け新チューナーが251,000台、新チューナー内蔵録画機が660,000台、新チューナー内蔵セットトップボックスが1,155,000台で、合計6,267,000台に達した。これを踏まえてA-PABは、「600万台を超え、引き続き好調なペースで推移している。この背景には、アナログ放送終了時の2008年～2011年の4年間に販売された約6,900万台の受信機の買い替え需要がある」とのコメントを出している。



写真3 WOWOWの田中社長は「2021年3月1日からWOWOW 4Kの放送を開始する」と約束した。



写真4 放送衛星システムは、「第3回4K/8K映像技術展」に衛星通信車載局を出展して注目の的になった。

「第3回4K・8K映像技術展」 「第3回5G/IoT通信展」

リード エグジビション ジャパンが主催した「通信放送 Week」の下で併催された4つの展示会については、本誌11月号で既にレポートされているが、本稿では「第3回4K/8K映像技術展」に花を添えた車載局と「BSAT-4a、4b」衛星、「第3回5G/IoT通信展」におけるKDDIの興味深いプロジェクトに触れたいと思う。

放送衛星システムが出展した衛星通信車載局は、2014年から災害用アップリンク地球局として運用されている。今回は、室内展示であったので衛星を実際に使う送受信デモは実施していなかったが、車内に装備されたリーダー電子製変調器やアジレント製スペアナなどの関連機器をすべて実動状態にして披露され来場者の興味を誘っていた。少し専門的になるが、この車載局には17GHz帯に対応する右旋・左旋システムと18GHzに対応する右旋システムが搭載されている。さらにBSAT-4aに搭載された実験用のKaバンド(21GHz)中継器2台へのアップリンクにも対応している。モデル展示が行われた「BSAT-4a、4b」衛星は、米国のスペース・システム・ローラル社製で、それぞれ2017年9月、2020年8月にアリアン5ロケットで打ち上げられている。特色は、BS右旋円偏波用12台、左旋円偏波用12台の中継器を搭載しており、右左旋同時

放送が可能である。

余談になるが、展示ブースの担当者によれば「BSAT-4a、4b」衛星をあしらったポケットサイズのティシュペーパーと記念バッジが非常な人気を呼んだ。展示会終了後に数えてみたら、はけたティシュは2200個、バッジは380個に達したという。

「共に歩み、共に創る」をモットーに掲げたKDDIは、「5G/IoTがツナグこれからのビジネス」をテーマにして、進行中のいろいろなプロジェクトを紹介して注目を集めた。その事例の一つが「東松島市スマート農業プロジェクト」である。説明員によれば、「KDDIと宮城県東松島市は、2018年11月に地域活性化を目的とした協定を結んでおり、今回5G/IoT通信技術を活用して農作物の収量向上を目指すことにしたホットなプロジェクト」とのことであった。

Naoakira Kamiya
衛星システム総研 代表
メディア・ジャーナリスト

SWE DISH

ニッサン新エルグランド4WD
5名定員

1.2m径・自動捕捉アンテナ搭載
車高2.2m以下(地下駐車場可)

3.6 KVA NMG アイドリング運用
水圧エコ・ポール4m搭載
強化サスペンション

国内(100V)海外(240V)対応
IPコントロール
ハイビジョン映像伝送
運転席からワンマンオペレーション

SMART SNG
HD TV, 3D TV and IP OVER SATELLITE. ECO OPERATION

スマート・サテライト・ニュース・ギャザリング

<http://www.bizsat.jp>



設計・製造・衛星通信のことなら
エーティコミュニケーションズ株式会社
TEL: 03-5772-9125

Communications k.k.